

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	太白区有料運動公園施設
2	指定管理者	公益財団法人仙台市公園緑地協会
3	指定期間	平成29年4月1日から平成34年3月31日まで
4	施設の利用状況	《利用者数》101,075人（前年度比81%） 平成26年度 104,800人 平成27年度 107,389人 平成28年度 124,719人
		《事業》太白区内の有料運動公園施設における通年管理事業
5	収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 29,666千円 (28,679千円) ()は前年度決算額 ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円)
		《収入》 ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)
6	利用者の声	《実施状況》 ①アンケートの実施状況と結果 受付窓口にアンケート用紙と投書箱を配置してアンケートを実施した。 ②その他の手法（利用者懇談会等）による評価の実施状況と結果 9月10月の2か月間をアンケート強化月間として設定し、職員が積極的に利用者へアンケート協力をお願いして、意見や要望等の把握に努めた。

二 管理運営に係る評価

（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野		所見	評価
I	総則	施設の目的を十分に理解し、運営に十分反映させている。	S
II	施設の運営管理体制	施設運営において適切な人員配置などを行っており、事故防止や個人情報保護の体制構築を行っている。事故・災害発生時の連絡先リストの見直しが必要である。	A
III	施設・設備の維持管理	内外の施設等について、十分管理が行われており、イノシシの被害など太白区や秋保総合支所と連携し必要な修繕などを行っている。	S
IV	サービスの質の向上	サービスの向上について、職員のスキルアップ等の取り組みが行われている。利用者からの要望のあった会議室を更衣室と利用できるようにするなど柔軟に対応している。	S
V	施設固有の基準	公園の適正管理と市民協働について、十分な取り組みを行っている。施設の特徴を生かして地域と連携し取り組んでいる。	S

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点評価		—

四 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市公園緑地協会）による自己評価》	
<p>施設の運営面では、青葉区運動施設公園リーダー、太白区運動施設公園リーダー、宮城野区運動施設公園リーダー、協会本部担当者をメンバーとしたリーダー連絡会議を定期的で開催して、事故防止のためのヒヤリハットの事例等の情報、施設に対する利用者からの意見や要望を共有し業務の改善に役立てた。</p> <p>また、利用者の安全対策として、遊具の不具合を原因とする事故・怪我を未然に防ぐため、施設の巡回の際には、日本公園施設業協会の規定に基づいた遊具安全点検を行った。</p> <p>公園内の除草清掃では委託と直営業務を併用することにより、きめ細やかな管理を実践し美観の維持に努めた。</p> <p>自主事業では、昨年に引き続き樹木剪定講習会を中田中央公園にて実施し、周辺地区から多くの参加をいただき好評を得た。その他、湯元公園では、親子テニス体験教室を開催するなど、公園の利用率向上に資する取り組みを行うことができたと考えている。</p>	S
<p>施設全体に目が行き届いた充実した管理を行っている。湯元公園では、イノシシの掘り返しの被害等があるが、秋保総合支所や太白区と連絡を取りながら対応している。また、公園での花壇づくり講習会、テニス教室等の自主事業の開催や利用者の要望に対しての柔軟な対応などを通して、快適な利用環境を提供しており、利用者の評価も高い。利用者アンケートの回収数を前年度より大幅に増やしたことで、多様な意見を知ることができており、窓口のコミュニケーションボードを活用した、利用環境の向上に努めている。</p>	

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園課